

## 教育委員会定例会会議録

|          |                                           |
|----------|-------------------------------------------|
| 開催日時     | 令和6年12月25日（水）午前9時00分                      |
| 開催場所     | リバリス1階会議室                                 |
| 出席委員等    | 委 員 鳴海 良廣                      委 員 牛田 裕子  |
|          | 委 員 金永 俊一                      委 員 上西 幸子  |
|          | 教育長 恵利 修二                                 |
| 欠席委員     | なし                                        |
| 上記以外の出席者 | 教育課長 谷岡潔、専門監 本田敬、課長補佐 広瀬豊、<br>社会教育係長 森晃一、 |

### ・教育委員会定例会の開催

#### 1 開会のことば

谷岡課長

・ただ今から令和6年12月木城町教育委員会定例会を開会します。

#### 2 教育長あいさつ

恵利教育長

・おはようございます。師走を迎えております。先日あるラジオでお話を聞いてましたら、山の言葉のつく季節の言葉があるんだそうです。春が「山笑う」、夏が「春したたる」秋が「山装う」冬が「山眠る」だそうです。まさに、野山を見てみると、今紅葉をちょっと過ぎたころ、終わりを迎えようとしていますけども、冬本番「山ねむる」という季節を迎えておりまして、そういうことを考えますと四季の移り変わりのよさとかですね、すばらしさを感じる言葉だなあと感じます。しかしながら、この四季も非常に全国的に、秋や春が短くなったと言われて微妙な感じですが、今、体は冬になかなか対応できずに、インフルエンザがいろいろ流行っておりまして学校も少し流行っていたみたいですね。お休みに入っていますので、蔓延というのは少なくなるんだと思いますけど。私どももですね、気をつけていきたいなと思っております。冬の季節の行事文化財的な面としては、後程また行事予定で申し上げます。比木、中之又それぞれの各神楽は無事終わりました、校内の持久走大会とか駅伝大会の実施、または、市町村駅伝競走大会、団結式、そして練習などもですね、年末の行事などで無事に進んでいるようでございます。そのような中で、無事木城学園の2学期が終わりまして、大きな事件事故もなく、穏やかに年末を迎えられそうでございます。それも教育委員の皆様、地域の方々が子どもたちを見守ってくださっているお陰かなと思っております。楽しく充実した冬休みを過ごしまして、1月7日、無事3学期が始められます。始業式でございます。この後、総合教育会議もございます。引き続きでございます。どうぞよろしくお願いいたします。

#### 3 議長選出

[恵利教育長に議長をお願いしました。]

#### 4 12月期定例会会議録署名委員の指名（恵利教育長・鳴海委員）

#### 5 議題及び議事

##### (1) 11月期定例会会議録の承認について（恵利教育長・金永委員）

[事前に送付していた11月期定例会の会議録について承認され、委員において署名]

## (2) 事務局報告事項

### ①教育長報告

- ・[12月行事報告と合わせて報告。]

### ②行事報告及び行事予定

#### 12月行事報告)

#### 恵利教育長

- ・12月3日(火) 学校人事ヒアリング
- ・12月4日(水) 木城学園後期課程修学旅行(～6日) 関東木城会の皆さんとの交流
- ・12月6日(金) 木城町議会12月議会定例会(～12日)
- ・12月7日(土) 第15回市町村対抗駅伝競走大会に係る木城町選手団壮行会  
比木神社 神事 夜かぐら
- ・12月8日(日) 木城町民グラウンドゴルフ大会
- ・12月10日(火) 2024 台北 U15 野球招待大会出場(井上晴稀君) 町長表敬来庁
- ・12月12日(木) 令和6年度市町村教育委員研修会
- ・12月13日(金) 木城町防災会議・国民保護会議
- ・12月14日(土) めばえ保育園「クリスマス発表会」  
史談会高城説明会  
中之又神社 例大祭
- ・12月15日(日) 九州医療科学大学との連携事業「地域活性化・交流事業報告会」
- ・12月16日(月) みどりの会
- ・12月17日(火) NHK大河ドラマプロデューサー表敬訪問
- ・12月18日(水) 木城学園台北市建成中とのオンライン交流
- ・12月20日(金) 定例課長会  
第2回事務改善委員会  
国スポ推進に係る説明会
- ・12月23日(月) 町民文化祭表彰式  
金田誠一郎氏表敬来庁
- ・12月24日(火) (有) TOPIKA年末挨拶来庁  
創宮(株) 年末挨拶来庁  
木城学園 2学期終業式
- ・12月25日(水) 定例教育委員会  
第2回総合教育会議
- ・12月26日(木) 第4回政策調整会議(経済対策)  
管理職フィードバック  
(株) システム開発代表取締役年末挨拶来庁  
第81回国民スポーツ大会令和6年度第2回木城町実行委員会
- ・12月27日(金) 木城町教育委員辞令交付式  
仕事納め式

以上が12月行事でございます。

その他、木城学園のトピックスについてプロジェクターを使用し説明をされました。

- ・木城学園9年生 地域のごみ拾いを実践している様子
- ・台北市建成中との英語でのオンライン交流の様子
- ・昼休みを利用して生徒・先生たち有志によるクリスマスコンサートの様子

#### 恵利教育長

- ・引き続き、1月行事予定について課長からお願いします。

1月行事予定)

谷岡課長

- ・1月1日(水) 元旦 令和7年二十歳のつどい
- ・1月6日(月) 令和7年仕事始め式  
令和7年新年賀詞交歓会
- ・1月7日(火) 木城学園 3学期始業式  
年始挨拶回り(県庁ほか)
- ・1月8日(木) 年始挨拶回り(西都市、児湯郡内)
- ・1月10日(金) 南九州大学との包括的連携事業報告会
- ・1月11日(土) 木城町消防始め式
- ・1月12日(日) 第15回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会に係る監督会及び開会式
- ・1月13日(月) 第15回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会
- ・1月14日(火) 令和7年度当初予算町長査定(21日まで)
- ・1月15日(水) 木城町駐在所連絡協議会
- ・1月17日(金) みどりの会
- ・1月19日(日) 第53回木城町新春ジョギング大会
- ・1月21日(火) 児湯地方教育委員会連絡会研修会
- ・1月30日(木) 仮) 木城町教育委員会1月定例会  
教育事務所との人事関係協議

1月行事予定については以上です。

恵利教育長

- ・それでは12月報告、1月行事予定の説明を致しました。何か質問があればお受けいたします。

鳴海委員

- ・井上晴稀君はどこかのクラブに入ってるわけですか。

谷岡課長

- ・高鍋のリトルシニアという硬式野球のチームがあるんですけども、そこに所属をしています。リトルシニアというリーグがあるんですが、いろんなリーグがありましてボーイズリーグとか今申し上げたリトルシニアとかいろんなリーグがあるんですけど、リトルシニアの九州代表に選ばれたということです。野球少年団は木城でした。

鳴海委員

- ・教え子になるんですね。

恵利教育長

- ・よろしいでしょうか。その他に参ります。ペーパーがついておりますけれども、議会関係の報告をお願いします。

谷岡課長

- ・ページが10ページ11ページになります。先日行われました議会関係の報告をいたします。教育課関係に係ります議案につきましては、3議案ございました。上の方から、木城町立義務教育学校の施設利用料徴収条例の一部を改正する条例の制定についてということで、原案可決でありました。内容につきましては、木城町立みどりの杜木城学園内に今テニスコートを整備をしております。それに伴いまして、現在学校施設としては講堂であるとか体育館がありますが、それを一般開放する場合に利用料を徴収しておりますが、テニスコートができますので、テニスコートをこの学校施設に追加をするというような、条例の改正でありました。それから2番目ですが、木城町総合運動場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定についてであります。

がこれも可決いただいております。内容については被るのですけれども、現在は社会体育施設として使用している総合運動場のテニスコート、リバリスの灌漑排水の向こう側にテニスコートがございます。あれは総合運動場の1つとして今管理をしておりますが、学校内に新しいテニスコートができることによって今後、このテニスコートは撤去していくという流れになります。撤去はまだ未定ですが、テニスコート使用を廃止するということで、テニスコートに関わる部分を総合運動場から削除するという事で、条例を改正をするものでありました。それから3番目は一般会計補正予算の教育課部分であります。まず債務負担行為の補正ということで、令和7年度に学校学習用のコンピューターを購入する事業、GIGAスクール関係の事業であります。この事業につきましては、県と市町村が共同購入という形で、県内19市町村と県とが共同で購入をしていくという流れになります。7年度予算でも上がってくるんですが、年を明けまして1月から提案型のプロポーザルが始まりまして、業者決定、それから契約というのがもう今年度中から続いていきますので、このように債務負担の補正という形で、提案したところであります。具体的に申し上げますと、7年度に業者からコンピューターを購入します。それから、実際の運用としましては、令和8年度からの5年間をこの学習用コンピューターとして使うという流れになります。今現在、児童生徒たちが使っている物は、令和3年運用開始をいたしまして令和7年度、来年度までの5年間使うということで、今申し上げたものにつきまして8年からさらに5年間使用するという形で運用していきます。次の歳入予算につきましては、国庫補助金、公立学校情報機器の活用支援体制整備補助金、33万3000円。これにつきましては、学校でいろんな形でコンピューターが使われます。今後もコンピューターを使用しながら学力テストを行ったりするということもございまして、しっかりコンピューターが動くかどうかで、Wi-Fiの環境状態とかそういったものを調査するものであります。その補助金であります。それからその下県補助金の文化財保護補助金マイナス8000円につきましては、予定をしておりました金額から8000円ほど減額をされたということであります。文化財保護につきましては、古墳の草刈管理とか、岩渕の岩渕ため池にありますオニハスの保護等を行っている分の補助金であります。8,000円の減額ということです。それから歳出予算につきましては、まず学校教育総務費の委託料で217万7000円です。中身につきましては、先ほど申し上げましたネットワーク調査、が101万7000円ほど、それからみどりの杜木城学園卒業式記念コンサートということで、校歌を作っていただきましたアルケミストに来ていただいて、卒業記念コンサートをしていただくということで50万。そのコンサートにかかる音響技術委託料が11万円。それから一番下がみどりの杜木城学園心の教育人材育成事業講演会委託料ということで55万円を計上して可決いただきましたがこれにつきましては、生涯学習の集いのときに来ていただいた、阪神の元監督の矢野さんのお話が非常に小学生とか中学生、特に小学生高学年から中学生にかけて、今から人生を歩んでいく、選択していく中で非常に心に響くであろうという内容でありました。生涯学習の集いには、町内の数多くの方に来ていただいたんですが、木城学園の子どもたちがあまり来ていなかったっていうのもありまして、ぜひもう1回今度は児童生徒の前でお話をいただくということで、予算計上し、可決をいただいたところであります。続きまして、木城学園共通費の修繕料ということで、木城学園の講堂の消火設備に不備がございまして、指摘を受けた関係で今回修繕料を36万3220円、それから先ほども申し上げた学習用タブレットを今使用していますが、そのタブレットがやはり年数が経ってきておりまして、故障が多いということから45万円を計上させていただいて、合計の81万4000円を可決いただいたところです。一番下最後になりますが、体育施設の修繕料で、木城町の体育館の自動ドアの装置がもう15年ほど経過しまして、動かなくなりまし

た。その分の修繕を認めていただいたところであります。引き続き 11 ページの方は、一般質問でございました、自転車に乗るときのヘルメット着用についての関係でありましたが、以前にヘルメット補助金というのを総務財政課で作っておりますが、その小中学生の波及効果は補助事業がうまくいっているのかというような内容でありまして、教育長答弁としては、みどりの杜木城学園では令和 6 年 4 月 17 日に事故防止のため、手を挙げて横断歩道を渡ることを推進するハンドアップマイスター任命式が児湯郡内で一番最初に行われました。児童生徒たちは登下校時や休日の積極的な手挙げ横断を誓ったところであります。さらに令和 6 年 11 月 13 日には自転車利用時のヘルメット着用を推進するヘルメットマイスター校任命式が行われ、ヘルメット着用が自分の将来を守るものと、交通事故による被害を軽減させるものであるという認識を深めたところであります。加えまして、木城学園では交通安全教室等でも自転車の乗り方指導や自転車乗車時のヘルメット着用徹底指導を行っておりまして、こういったヘルメット購入費助成金がありますということも促しているところであります。一番最後が重要です。今後もヘルメットの購入や助成金の活用について木城学園に対して PR や啓発活動を行うよう働きかけて参りますということで、教育長の方で答弁をしたところであります。議会関係の報告については以上です。

**恵利教育長**

- ・この説明についてのご質問はございませんか。

**金永委員**

- ・今課長がおっしゃったのはその波及効果はという質問なんですが、補助が出てるのに、あまりヘルメットをしてない子がいるということなんじゃないかな。

**谷岡課長**

- ・総務財政課でのヘルメット購入補助事業は 2 ヶ月ぐらい前から始めているんですが、現時点で補助申請が 10 件ぐらいという状況です。購入金額の 2 分の 1、上限 3000 円の補助事業という事業です。こういう事業があるっていうのがしっかりと浸透してるのか、小中学生はどうなんだというところだったんですけども、人数にしまして小中学生で 5 名ほどでした。この内容を聞きますと、こういった事業があるのは、月報や学校でもチラシを配っておりましてもう 1 回配る予定にはしておるんですけども、今、ネットで買う方が多くて、領収が出ないとか、そういった弊害もあるようです。補助事業申請自体の件数は少ないんですが、ヘルメット着用というのは進んでいるのかなという気はいたします。中学生、いわゆる後期課程の生徒は、通学で自転車を使います。その方たちは生徒たちは 100% ヘルメットをかぶって登下校はするんです。休日についてももしっかりかぶってるように見受けられます。小学生、前期課程が、登下校は徒歩であるとかバスであるとか、自転車を使わないので、休日の自転車乗車時のヘルメット着用については今後啓発を続けて参りますというような答弁をしたということです。

**金永委員**

- ・そういう制度がありますよっていうことを周知することは大事ですよ。しっかり知ってもらおうということで。もう 1 ついいですか。学校の施設は利用すると利用料金があるんですかね。

**谷岡課長**

- ・講堂とか体育館とかテニスコートについては利用料金をいただいております。

**金永委員**

- ・どのくらいですか。

**谷岡課長**

- ・テニスコートは1時間1面150円で貸し出すということになります。当然ながら学校の施設ですので、部活動等をしてるときは使えないということです。体育館や講堂は夜間であるとか、テニスコートは屋外ですので、休日の貸し出しになろうかと思えます。部活をしない週休日等になります。

**金永委員**

- ・ちなみに中学校体育館とか利用される方については地域の方も多いんですか。町の体育館だけじゃなくてね。

**谷岡課長**

- ・たくさんいらっしゃいます。中学校の体育館も多いです。

**金永委員**

- ・利用があるというのはいいですね。ありがとうございました。

**鳴海委員**

- ・よろしいですか。卒業式記念コンサートについて、これは単年だけ、それともずっと継続して行うんですか。

**谷岡課長**

- ・今回は予算化させてもらったんですけど、継続していきたいという気持ちはあるんですけど、実際は卒業式の中で校歌を歌うということはしないんですね。卒業式という式典ですから、この出演者もそれはしたくないということなんです。ですから卒業式に入る前に卒業式に送り出すようなイメージのコンサートをするということです。それについては今後この方たちともやりとりが入ってくると思うんですけども、継続していきたいという部分もあるし、それが叶うかどうかは予算次第というところもあります。

**恵利教育長**

- ・よろしかったでしょうか。それでは次に専門監からお願いします。

**本田専門監**

- ・それで教育の方で検討を進めていることについて裏表資料を作らせていただきました。部活動については、前回の会議の中で今後の方向性について説明させていただきました。木城町立義務教育学校の長期休業期間の短縮について（案）ですけれども、今進めてるところを説明させてください。まず課題現状なんですけども、学習指導要領に基づく授業内容を確実に履修することはもちろん、キャリア教育、ふるさと教育等の充実を図るためにはやっぱり十分な時間を確保する必要があると。現在もしっかり進めてはいるんですけども、十分に進めようとする、もう少し時間があるというのはあります。2点目に業務負担の偏り、これは先生方ですけども、学期中に業務が集中してしましまして、授業準備や個別対応に十分時間を割くことがなかなか難しいという課題も聞かれます。ですので、教育の質の向上に向けた取り組みに制約が生じてくるんじゃないかと考えられます。そこで現在、夏季休業期間を短縮、管理規則では7月21日から8月26日という定めがあるんですけども、こちらを7月26日から休みにというふうに設定をすれば、令和7年度7月21日が月曜ですので、火曜から金曜までの4日間を授業日として確保することができます。こうしたときの期待される効果ですけども、1つは授業時間の平準化です。夏季休業を短縮することで確保した授業時間を学期中に振り分けることで、授業時間を平準化し、負担の軽減を図ります。学年によっては早めに下校できる日を設定することも可能になります。2つ目は教職員の時間確保です。授業準備や教材研究に当てる時間を確保することで、教育の質の向上が期待されます。これにより、きめ細かな指導や個別対応を充実することに

も繋がっていくと考えられます。そういったことで、現在長期休業の短縮ということについて考えております。ただ、これから次年度、管理規則の変更ということはなかなか難しいですので、まずは次年度はこちらを試行しまして、様々な方のご意見を聞きながら、管理規則の変更についてもまた次年度以降考えていけたらということを想定しております。以上でございます。

金永委員

・授業時間の平準化っていうのはどういう意味なんでしょうか。短くすることなんでしょうか。

本田専門監

・均すという意味合いでしょうか。つまり、そこで生まれる時間を均していくことで、日々を少し軽減していくということです。そういった時間を振り分けていくことで、負担を軽減していくという意味合いで考えております。だいたい1日5時間としますと4日で20時間、1日6時間としますと4日で24時間ぐらい生まれるので、年間でいうと2週に1回ぐらいは1時間ずつ減らすこともできます。もちろんそれだけに使うというわけではありませんが、負担を軽減することができると考えます。

金永委員

・私の考えと一緒にですね。いいと思います。

恵利教育長

・これについては、今から様々な検討したり、保護者に説明をしていきたいと思います。

本田専門監

・延岡市も8月から休みが始まって1ヶ月というような設定になっています。

恵利教育長

・よろしかったでしょうか。また総合教育会議の中でも同じような説明をさせていただきます。それでは1月の定例会について説明をお願いします。

谷岡課長

・年明けまして1月の定例会につきましては、令和7年1月30日木曜日の9時からを計画したいと思いますが委員の皆様いかがでしょうか。よろしくお願いします。  
・以上をもちまして、令和6年12月木城町教育委員会定例会を閉会させていただきます。

次回定例会日程

1月30日（木）午前9時00分からリバリス会議室

この会議録は、事実と相違ないことを証するため、ここに署名する。

木城町教育委員会

会議録署名委員

教 育 長

恵 利 修 二

委 員

嶋 海 良 廣